4 自主放送番組の共同受信設備へのデータ送出

既存の伝送設備に接続して運用する場合は、必ずPV-300Hのエラー表示を確認し、時刻情報取得のエラーがないことを確認して から行なってください。接続されたテレビやチューナーの動作に影響を与える恐れがあります。 この製品と接続した周辺機器の電源を入れ、この製品に自主放送データを(例えば録画機器の再生ボタンを押すなど)入力すると、

この表面になたいに向辺底部の电源を入れ、この表面に自主放送アーダを(例えば感画機器の再生ハダンを押すなど)入力すると、 自主放送番組が共同受信設備に送出され、デジタルテレビで自主放送番組がお楽しみいただけます。

5 エラー内容の確認

詳細 取扱説明書 4-1

エラー表示LEDが点灯している場合、下記方法でエラー内容の確認ができます。

通常画面時に「ENTボタン」を長押し(3秒以上)する



▲▼ボタンで[06 ERROR/ALARM]を選択し、 ●ボタンを押す

[トップメニュー画面] TOP MENU 06 ERROR/ALARM

▲▼ボタンで[61 ERROR]を選択し、●ボタンを押す



エラー内容を確認します

| コード | ログ詳細 | 内容 |
|------|------------------------|---|
| C101 | 時刻補正異常 | 時刻補正が正しく行なわれなかったとき (NTP,ワンセグ未接続) |
| C203 | VIDEO IN 端子入力断 | アナログ選択時、アナログビデオ入力が 無いとき |
| C205 | HDMI IN 端子入力断 | HDMI入力選択時に、HDMIに入力が ないとき |
| C206 | HDMI IN 端子 フォーマット異常 | HDまたはSDを明示し、HDMI入力を 選択しているときにフォーマットに合わ ない入力があったとき |
| C242 | 音声バッファ オーバーフロー | 音声DSPのデータ受信バッファが オーバーフローしたとき |

その他のエラーについては、取扱説明書をご覧ください。

初期設定時に発生するおもなエラー

VISK PV-300H スタートアップマニュアル

本書では装置の準備と初期設定の手順を簡易版にして説明しております。

本書ご使用の前には必ず「取扱説明書」を十分理解してから使用してください。

また「安全上のご注意」を必ず読んで正しく使用してください。

取扱説明書は右記URLからダウンロードしてください。 http://www.kcd.co.jp/product/PV-300H.html

1 同梱品の確認



詳細 取扱説明書 2-1

2 自主放送システムの周辺機器と接続します。

入力信号に適した端子に周辺機器を接続してください。

また番組送出を開始する前に地デジアンテナ線を接続するなど、必ず時刻情報を取得してください。

接続図



1 注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

●部品の価格には、設置調整・付帯工事費・使用済み商品の引き取り等の費用は含まれておりません。
●仕様及び価格は変更することがありますのでご了承ください。
VISK は株式会社中日電子の登録商標です。

製品に関するお問い合せは ――

テクノホライゾングループ



各部の名称(正面パネル)



3 前面パネルで設定を行います。

3-1. 装置の起動

電源を入れ、起動を確認します。



起動すると表示ディスプレイに、 本機のIPアドレス、日付と時刻(通常画面)が表示されます。 【诵常画面】

xxx . xxx . xxx . xxx 10/24 12:34 [C23]

※日付と現在時刻は、後の設定で時刻情報を取得することで正しく設定されます。

3-2. メニュー画面を開く

通常画面時に「ENTボタン」を長押し(3秒以上)する。

「TOP MENU」に表示が変わるとメニュー画面となります。



【トップメニュー画面】 TOP MENU 01 INPUT

※一定時間操作しない場合、通常画面に戻ります

メニュー画面のボタン操作は以下の様におこないます。

| | | メニュー選択時 | 設定(値)変更時 |
|---|-----|----------------|-------------------------|
| | | 項目選択します | カーソル位置の値+1 |
| | | 項目選択します | カーソル位置の値-1 |
| | | 1つ上のメニューへ移動します | カーソル左移動(左端は「1つ上のメニューへ」) |
| | | 1つ下のメニューへ移動します | カーソル右移動(右端は「移動なし」) |
| | ENT | サブメニューへ移動します | 変更設定して1つ上のメニューへ移動します |
| 9 | ESC | トップメニューへ移動します | 変更せずトップメニューへ移動します |



| ーIDの設定 | <u>3-6. 放送周波数の設</u> |
|----------------------------------|---------------------------------|
| ないリモコンキーIDを | テレビ局が使用していない放 してください。 |
| BROADCAST]を 押す | ▲▼ ボタンで[02 BROA 選択し、●ボタンを押す |
| BROADCAST REMOCON KEY | |
| REMOCON KEY] [•] を押す | ▲▼ボタンで[24 BC FF を選択し、●ボタンを押す |
| | |

→3-6へ

▲▼ボタンで設定値を選択する



| 町で时刻補止されない場合 → 3-7 | |
|--------------------|--------|
| F信号の干渉が起こる場合 → 3-8 | \sim |

設定項目の表示内容

| トップメニュー | サブメニュー | 設定値 | 説明 | |
|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------|---|--|
| 01 INPUT 入力設定 | | V:HDMI A:HDMI | 映像·音声:HDMI | |
| | | V:ANA A:ANA | 映像:アナログ/音声:アナログ | |
| | | V:HDMI A:ANA | 映像:HDMI/音声:アナログ | |
| 02 BROADCAST | 21 AREA 放送地域識別割り当て選択 | Tokyo/Kanagawa/ | →45 ONESEG ch.が | |
| 放送設定 | | ···/Aomori | 連動して設定されます | |
| | 22 B-CASTER ID 地域事業者識別 | A(0)/B(1)/…/P(15) | 複数の場合のみ設定変更 | |
| | 23 REMOCON KEY リモコンキーID設定 | 1~12 | TV放送局が未使用のIDを選択 | |
| | 24 BC FREQUENCY 放送周波数設定 | ch.01(93MHz)/… | 出力チャンネル | |
| 03 NETWORK | 31 IP ADDRESS IP アドレス設定 | xxx . xxx . xxx . xxx | 複数台のPV-300H、パソコン、 | |
| ネットワーク設定 | 32 NET MASK サブネットマスク | xxx . xxx . xxx . xxx | NTPサーバーを使用時に設定 | |
| | 33 GATEWAY デフォルトゲートウェイ | xxx . xxx . xxx . xxx | | |
| 04 DATE | 41 ADJUST MODE | NTP+ONESEG | 必ず時刻情報取得方法を設定し、 | |
| 時刻情報の設定 | 時刻取得方法の設定 | NTP | 取得後に運用 | |
| | | ONESEG | | |
| | 42 NTP IP ADRS1 NTP IPアドレス1 | xxx . xxx . xxx . xxx | 外付け、またはインターネットで 公開されたNTPサーバーの IPアドレスを入力 | |
| | 43 NTP IP ADRS2 NTP IPアドレス2 | xxx . xxx . xxx . xxx | | |
| | 44 NTP IP ADRS3 NTP IPアドレス3 | xxx . xxx . xxx . xxx | | |
| | 45 ONESEG ch. ワンセグ物理チャンネル | ch.13(473MHz)/・・ | 21 AREAに連動する | |
| 05 RF LEVEL RFレベルの | の設定 | 90~110dBµV | 干渉が起こる場合のみ変更 | |
| 06 ERROR/ALARM 61 ERROR エラーの表示 | | | 表示のみ | |
| エラー・アラームの表示 | 62 ALARM アラームの表示 | 表示のみ | | |
| 07 VERSION バージョン | の表示 | PKG/···/FPGA1 | 表示のみ | |
| 08 SERIAL No. 製品の製 | 造番号 | 00011122 | 表示のみ | |

